

当日版!



# いけませかわらばん 第1号

2016年8月6日 いけませ夏フェス in いしかり現地実行委員会発行

## 今日も暑いぞ! 晴天と ボランティアの熱気で



前の日から石狩市はピーカンでした。  
準備をしてくれた石狩市役所の職員やにわとりクラブのスタッフも汗だくでした。  
いよいよ夏フェスの当日となった朝も予報通りいしかり晴れ。気温もどんどん上がっていきます。  
「おやまあ、こりゃ熱中症が心配だ」とボランティアのおじさんが思わず口にしていました。  
医療スタッフからも去年と同じように水分補給注意情報が発令されました。がんばりすぎないでね。  
午前9時過ぎには地元ボランティアも続々と集まり初め会場となった花川南小学校の玄関前は、だんだんとねさつきをおびてきました。



## 全道から続々 参加者が集合



9時40分になると体育館にボランティアの方たちが集まり、全体とパート毎の説明会が行われました。

10時過ぎからは全道（全国）から参加者が少しずつ集まり始めました。

みぞぶちしほさん（苫小牧・6回目）は「いっぱいいろんな人と話をしたいです」と期待に胸をふくらませていました。

千歳から来てくれたボランティアさんは「暑さに負けず着ぐるみでがんばります」、藤女子大のほんごうさん、かもんさんの二人は「初めて参加します、暑くてもがんばります」と暑さに負けないガッツを見せてくれました。

また、苫小牧から苫小牧駒澤高校の野球部員が大勢ボランティアに駆けつけてくれました。高橋理事長から「野球にもボランティアにもがんばれ」とゲキが飛びました。



# “傲慢になるな、見守るだけじゃダメ、一発やってやれ” 見て見ぬふりをせず積極的に前に出ろ！ 高橋実行委員長のあいさつ

ボランティアさんの昼食も終わり、参加者もほとんど集まった午後1時、体育館で今年のオープニングセレモニーが始まりました。

いけまぜの歌「進け」をみんなで大合唱し、大会宣言が読み上げられセレモニーが始まりました。

現地実行委員会の北原益二郎委員長は「ハマナス香るサケの街まち」と石狩市を紹介し、「遠いところから多くの人達の参加を得て、とてもうれしく思います」「今年は障がい者差別解消法の施行年に当たり、いけまぜが開かれることは大き



な意義があります」「お互いにあいさつをし、交流し、そして感謝をするいけまぜにしましょう」と歓迎と感謝のあいさつをしました。

田岡克介石狩市長は「石狩市は市制施行20周年を迎え、節目の年に夏フェスが開催されることは大変喜ばしく、皆さんのお越しを大歓迎いたします」、障がい者差別解消法の施行に触れ「心優しい人が住む石狩市です。みんなが共に生きる社会をつくっていきたい」と歓迎のあいさつをしました。

高橋実行委員長は「決して見て見ぬふりをしてはだめだ。ここだという時は一歩前に出て戦え」と積極的な原点回帰と互認互助を達成せよとゲキをとばし、「今日は暑いぞ、がんばっていこう」とあいさつしました。

この後、石狩南高吹奏楽部の65名が「皆さんで楽しんで欲しい」とAKBのエブリディ・カチューシャなど3曲を披露してくれました。





当日版!



# いけまぜかわらばん 第2号

2016年8月6日 いけまぜ夏フェス in いしかり現地実行委員会発行

## いっせいにポイントラリー開始!



オープニングセレモニーが終わり、みんなはいっせいに体育館の中や外へ飛び出していきました。ポイントラリーの始まりです。

体育館の中や外では消防車やパトカーの実物展示・ポスター作成・手形・さかなつり・スーパーボール・マッサージ・整体・エステ・口腔ケア、読み聞かせなど盛り沢山のイベントが行われました。

たいらいとくん（沖縄・3回目）は「歌は楽しかったです。ポイントラリーは4個しました」、たゆかなこさん（白老・9回目）は「今日はいけまぜアトリエのかなこさんの絵のパズルブースをしています」、すどうゆうすけくん（札幌・2回目）は「花火を楽しみにしてます泊まります」、りょうたくん（恵庭・4回目）は「カレーライスと花火とっても楽しみ」、ゆとさん（札幌・2回目）は「金魚すくいしました。風船でワンワンを作ってもらいました」、こまつゆうすけくん（小樽・3回目）は「こおり楽しいです。幸せです」、うめはらまりさん（札幌・2回目）は「金魚すくいしました。3匹すくえました。この後、こおりに触ります。花火を見たら帰ります」などと話してくれました。

つかだくみこさん（札幌・5回目くらい）はエステを受けながら「より一層美しくなります。家族があっと驚く程美人になります」、まつばらあいこさん（石狩・はじめて）は「30人程の仲間とボランティアに来ています。皆さんに会えることがうれしいです」などと話してくれました。

また、マッサージを受けながら「あ〜きもちいい〜！一回やったらやめられないのよね」と話してくれる参加者もいました。

口腔ケアでは歯科医が子どもの歯について、お母さん達に「食事をする時はお口を閉じて、時間を掛けて、もぐ〜もぐ〜ごっくんしましょう。美味しく楽しく食べることが大事です」などとアドバイスをしていました。





## ばんごはんはまかせなさい・おいしいぞー

今年の晩ご飯は石狩のボランティアの方々が作ってくれたいけませ石狩オリジナルカレーです。しかもご飯はなな〜んと厚田産米。これに望来豚コロッケが付いた上にデザートがこれまたいけませスペシャルフルーツカップという豪勢な晩ご飯となりました。

これらの晩ご飯は地元ボランティア協議会の皆さん 30 名程が中心となって作ってくれました。松原愛子会長は「1, 400 名分の食事を朝から準備しています。絶対美味しいと思います。明日の朝食もお楽しみに」と話してくれました。







# いけまぜかわらばん 第3号

2016年8月6日 いけまぜ夏フェス in いしかり現地実行委員会発行



今年もいけまぜ夏フェスの夕食はカレーライスです。地元のおばさんたちが下ごしらえをして、大汗を流しながら腕によりを掛けて作ってくれたカレーです。

今年最大の特徴いしかりいけまぜオリジナルカレーと銘打って、ちょっと美味しいスパイスをきかせカレールーです。盛りつけをしてくれた地元ボランティアの高校生やおばさんたちも大忙し。2回もおかわ



こじまゆうさん(稚内・6回目)は「三人で来ました。カレーがとっても美味しいです、うま!!!コロッケも食べます」、あさのもとあきくん(滝川・6回目)は「カレー大好きです。食べたら花火を見ます。楽しみだなー」、さのはやとさん(白老・10回目)は「今日は初めて父子出来ました。お母さんがいなくてもちゃんと出てます。」とお父さんが答えてくれました。もちろん、はやとくんもお母さんなしでちゃんと過ごさせていました。るかさん(札幌・初めて)は「今日初めていけまぜにきました。カレーはとっても美味しかったです」、みうらりささん(札幌・3回目)は何時も泊まらないで帰ります。花火が一番楽しみ、カレーはとっても美味しかった」、なかえだなおきくん(小樽・5回目)は「スタンプラリーみんなおもしろかった。しゃてきが一番だった。スタンプを20個もらったよ。カレーが美味しかった。」、まれさん(札幌・4回目)は「また来年来ます。カレーが美味しかった。後は花火かな」とうあゆみさん(石狩・2回目)はボランティアをしてイベントのはんこ押しをしました。おいしいね」と話してくれました。会場からは「うちのカレーより美味しい」とか「カレーを食べたら次は花火だね」などと話す声が聞かれていました。



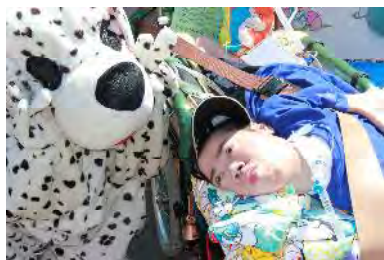
参加者やボランティアは会場の芝生などに車座になって座ったり、用意されたテーブルに座るなどして、夕食を楽しみました。さて、花火はどうなるかな?



## ご飯を食べたら花火だぞ



# 今日の日...楽しい思い出





当日版!



# いけまぜかわらばん 第4号

2016年8月7日 いけまぜ夏フェス in いしかり現地実行委員会発行



夕食が終わる頃にはそれまでめっちゃ暑かった風が少し冷たさを増していきました。空は夕焼けがとってもきれいでした。

グラウンドに集まった参加者とかけ声を掛けながら、いけまぜ小僧に点火をして、大きな声でカウントダウンをして花火大会が始まりました。大輪の花火がズドンと打ちあがり始めました。



次々と打ち上がる大輪の花火が咲くたびにグラウンドに集まった人や校庭にいた人たちから「きれー！もうー最高！」「ウワオー」などの大きな歓声や拍手がわき上がっていました。石狩の夜空には花火の煙で少しかすみながらも、はっきり・くっきりと大きな花火が咲きました。会場みんなの大きな天まで届くような歓声が最後までグラウンドに響き渡っていました。

## さあ一寝る準備はできたかな

花火が終わると今日のイベントは全て終了。残念ながらお泊まりができずに、多くのお友達が1日だけの参加となりました。花火大会から戻ってきた参加者は、宿泊場所の花川南小近くの施設に移動し、布団の準備をしたり、顔を洗ったり、歯を磨いたりなどして、今日一日の楽しい思い出を胸にしまい込んで、消灯の時間を待っていました。参加者の中には興奮してなかなか寝付けない子もいたり、早々と眠りについてしまった子もいました。さて今夜はどんな夢を見るのかな

さあ、明日の朝、みんなでラジオ体操をするぞ！！



日中の暑さの割に涼しい夜となり、ぐっすり寝こんでしまいました。朝 6 時 30 分に高橋先生の「おーい起きろ、早起きは三文の得だ！勉強しないのは人生の損だ！ラジオ体操だぞ・・・！？」と大きな声が放送で流れ、みんなが起き始めました。

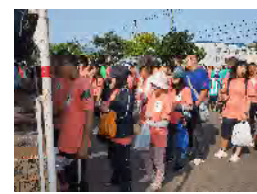
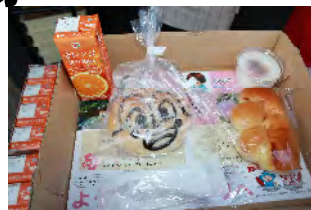
ほそかわようこさん(札幌・初めて)は「真駒内養護学校の 3 年です。来年も来ます。朝から校内を散歩しました。運動会もがんばります」、やまうちけいすけくん(滝川・10 回以上)は「会場係でごみの分別してます。運動会にも参加します」、すどうゆうすけくん(札幌・全部です)は「ぐっすり眠れました。朝ご飯早く食べたいな」、てしまふゆみさん(恵庭・数え切れない)は「よく眠れたけど、みんなのいびきひどかったです」、かいとくん(札幌・?)は「4 時に起きました。今日は運動会がんばります」などと話してくれました



## 朝はラジオ体操から



## 朝ご飯は超豪華メニューだ



朝ご飯は、パンです。パンと言ってもそんなしょそこのパンではありません。フルール・ドゥ・ペーシュ、こむぎっこ、バーケリーなどの名店のパンです。デザートにはヨーグルトに厚田産イチゴジャムが添えられているという超豪華版の朝ご飯となりました。いや～！ほっぺがおっこちそー！

朝ご飯を用意してくれた地元ボランティアリーダーのくぼたさん(初めて)は「ボランティアと社協と民生委員が朝ご飯の担当です。皆さんに喜んでいただけるようパン屋さんには徹夜でどきんちゃんパンを焼いてくれました」と話してくれました。

みやなかきたるさん(旭川・7 回目)は「花火の時、UFOを見ました。朝ご飯楽しみです」、こいけかずおくん(苫小牧・初めて)は「楽しんでます。よく寝ました。パンとっても美味しいです」、しみずだいちさん(恵庭・2 回目)はパンを食べながら「運動会と後片付けがんばります」、なかむらたいき・しょうきくん(富良野・たくさん来てます)は「コンサートで歌いました。パンはとっても美味しいです」などと話してくれました。

会場ではあちらこちらから「おいしいね」「全部食べちゃった」「もう一個食べたい」などの声が聞こえました。



当日版!



# いけませかわらばん 第5号

2016年8月7日 いけませ夏フェス in いしかり現地実行委員会発行

## グラウンドで運動会の始まりだ

運動会はグラウンドで開催されました。運動会開催をお知らせする「運動会に参加しよう!」アナウンスにつられて参加者が続々とグラウンドに集まってきました。

運動会は笛の合図で何人かが集まり、自己紹介をすることから始まりました。4つの色のグループに分かれ競技に移りました。

最初にバケツリレーが行われ、みんな他のチームには負けたくないとがんばっていました。この後、途中で暑さ対策のための小休止を入れながら、ボール運び、電車でGo、最後にジェンカを踊りました。運動会では勝負が終わるたびに大きな歓声がわき上がっていました。



## 全ての皆さんに感謝いたします 伊藤現地副実行委員長

今回の夏フェス現地実行委員会の副実行委員長を務めていただいた伊藤翔太さんは、夏フェスの2016 in いしかりフィナーレに当たり「2日間無事にいけませを行うことが出来ありがとうございます。たくさんの方々から石狩市においでいただき本当にありがとうございました。一日目のスタンプラリー、2日目のみに運動会と全道各地と地元ボランティアにご支援・ご協力・ご協賛をいただきました。この経験を石狩市で生かして行ければと思っています。本当にありがとうございます」とお礼と感想を述べていただきました。



# いよいよ今年のフィナーレ

フィナーレでは実行委員会の前川恭子さんから「2日間、皆さん本当にご苦労様でした。子ども達は地域の中で育っていきます。こんなが一緒に子ども達が生まれ、育ち、生活していける地域を作っていきましょう」とあいさつがありました。

参加者とボランティアの代表に「がんばりましたね、お疲れ様でした」と終了証書が渡されました。

## 次期開催地は登別です

来年のいけまぜ夏フェスは登別市が会場となります。石狩市の代表から登別市の呼びかけ人の代理さんにいけまぜの旗が手渡されました。

代理の方は「登別ではみんなで準備をして待っています。来年も元気に再会しましょう」とあいさつがありました。

さあ、参加者の皆さん来年も登別に集まりましょう！鬼にも会えるかな？温泉も楽しみだなー！！

## 来年もまたお会いしましょう

参加者一人一人がいろいろな思い出を作って今年のいけまぜが終わりました。いけまぜで一年ぶりにお友達に再会し、楽しいひとときを過ごした参加者も多かったと思います。たいきくん（札幌から）とかんたくん（鹿追町から）もそんな友だちどおしです。お互いに来年も会おうねと誓い合いました。



## 来年、登別市で再会しましょう・・・！

